



テーマ：エネルギーと未来の持続可能性

めあて：探究6段階岡山一宮 MODEL【03 実行】を体験しよう。

岡山一宮高等学校1年 iC 融合探究

() 組 () 番 名前 (

) 日付

●探究の記録ノート

探究のテーマ（前回立てたリサーチクエスチョンに答えるための小さな問いを書く。）

「活動の目的」、「探究の方法」、「結果」、「気づいた点・感想」を記録する。

「活動の目的」、「探究の方法」、「結果」、「気づいた点・感想」を記録する。

(教室) 組 () 班



「活動の目的」、「探究の方法」、「結果」、「気づいた点・感想」を記録する。

●探究の記録ノート（例）[理数探究基礎 p.37 より]

※鉛筆ではなく、消すことができないボールペンで記入しましょう。

探究のテーマ

安価で長期に渡って使用できる発電方法は何か。

(研究課題(テーマ)を記入する)

「活動の目的」、「探究の方法」、「結果」、「気づいた点・感想」を記録する。

目的：環境にやさしい発電方法は何か、供給率の多いエネルギーは何かを明らかにしたい。

(リサーチクエスチョンを記入する)

研究の方法、結果：

①今ある発電方法の中で、何が1番コストを抑えられるのか。

「どんな方法で調べたか(研究の方法)」「どんなことが分かったか(結果)」を記録する。

②自宅などで手軽にできる発電方法はあるか。

「どんな方法で調べたか(研究の方法)」「どんなことが分かったか(結果)」を記録する。

③1人当たりのエネルギーの消費量はどうなっているのか。

「どんな方法で調べたか(研究の方法)」「どんなことが分かったか(結果)」を記録する。

(リサーチクエスチョンに答えるために必要な小さな問いを書き、それぞれについて「研究の方法」、「結果」を記録する。)

(小さな問いが変わるときには、線を引いて区切る。)

(自身が調べたことや得られた結果について、できるだけ詳しく記録する。ここで書いたことをまとめる時間は【04 整理】で行います。)

(図やグラフ、データなども残しておく。)

気づいた点・感想：

(1日の活動を振り返り、計画の見直しや今後の見通しを記入する。)

(自分の意見や感想、疑問や問題点なども書く。)

